

令和 2 年度江東区補正予算概要

江 東 区

予算の専決処分を行った事業の概要(541億3,400万円)

経済的な支援

540億6,708万円

①特別定額給付金事業 (535億1,136万円)

区民一人あたり10万円を給付
問：総務課 3647-4020

②子育て世帯臨時特別給付 金事業(5億2,572万円)

児童手当(本則給付)受給世帯
に児童一人あたり1万円を上乗
せ給付
問：こども家庭支援課
3647-4754

③傷病手当金(3,000万円)

国保加入の被用者が、新型コロナ
ウイルス感染症のり患(疑い
も含む)により欠勤し給与が支
払われなかった場合、傷病手当
金を給付
問：医療保険課 3647-3168

新型コロナウイルス感染症への 体制強化等

6,692万円

①非常勤医師の採用(616万円)

検体採取や患者搬送等を迅速に行うため、新たに医師を確保

②保健師の増員(740万円)

相談体制強化のため、保健師を増員

③連絡体制の強化(38万円)

濃厚接触者の経過観察確認等のため、携帯電話を増設

④自宅療養サポートセットの支給(10万円)

自宅療養者に食事の支援を実施

⑤PCRセンターの整備(4,377万円)

江東区医師会と協力・連携してPCRセンターを開設し、週2
回のPCR検査を実施

⑥患者の搬送体制の強化(911万円)

搬送用車両運転手の確保や民間救急を活用し、スムーズな患者
搬送を実施

問：すべて保健予防課 3647-5879

補正3号の概要(57億6,700万円)

I 区民生活を支える取り組み 9億4,405万円

1. 区民全般

- 区内共通商品券の発行 (1億5,617万円)
 - ・プレミアム率20%の区内共通商品券 (総額8億4,000万円)を発行
問: 経済課 3647-9502

● 住居確保給付金の拡充 (9,403万円)

- ・対象拡大に伴い、対象者見込みを300名追加
問: 保護第一課 3647-4753

● マスク等の確保 (7,278万円)

- ・サージカルマスク130万枚等を保育事業者、介護事業者等への配布や拠点避難所等で備蓄
問: 防災課 3647-9587

● 緊急雇用を実施 (3,794万円)

- ・区役所において職職者や内定取消者等20名を雇用
問: 職員課 3647-5481

● アクリル板の窓口設置 (588万円)

- ・飛沫感染防止のため、区役所等の窓口に計234基設置
問: 経理課 3647-9051

○ 飲食店への補助(再掲)

2. 高齢者

- 地場産業を活用した高齢者へのマスク配布(再掲)

3. こども

- ICT教育の環境整備 (タブレット等貸与)(2億7,835万円)
 - ・インターネット環境がない小中学生の家庭にタブレット端末・ルーターを貸与
問: 学務課 3647-9176

● ICT教育の環境整備 (オンライン学習)(2億2,440万円)

- ・全小中学生が利用可能なオンライン学習アプリを導入
問: 指導室 3647-9178

● 小中学校等と家庭との連絡体制強化 (841万円)

- ・全校園に携帯電話を配備
問: 学務課 3647-9176

4. 妊婦

- タクシー券配布(5,927万円)
 - ・タクシー利用可能な商品券1万円分を支給
問: 保健予防課 3647-5906

● マスクの配布 (427万円)

- ・毎月1人2枚の布マスクを郵送
問: 保健予防課 3647-5906

● 妊娠届の郵送受付(255万円)

- ・妊娠届を郵送した妊婦に、母子健康保健手帳や無料健診票を郵送
問: 保健予防課 3647-5906

II 区内事業者を支える取り組み 46億5,108万円

1. 各店舗

- 緊急融資の拡充(26億4,106万円)
 - ・受付を9月末まで延長し、申請見込みを4,800件に拡大
問: 経済課 3647-2331

● 中小企業への家賃給付 (15億1,265万円)

- ・前年比△20%以上で、都協力金の支給対象とならない中小企業へ家賃の一部として30万円を給付
問: 経済課 3647-2332

● 飲食店への補助(3,527万円)

- ・テイクアウト・デリバリーにおいて、期間中消費者還元を実施することみせ登録店舗に10万円を補助
問: 経済課 3647-9502

● 地場産業を活用した高齢者へのマスク配布(160万円)

- ・区内繊維業界と連携し、布マスク3,000枚を高齢者施設の利用者に配布
問: 経済課 3647-2332

○ 区内共通商品券の発行(再掲)

2. 高齢者・障害者施設

- 高齢介護サービス事業所への補助 (1億3,380万円)
 - ・区内事業所に30万円(最大50万円)を補助
問: 福祉課 3647-9640

● 障害福祉サービス事業所への補助 (9,176万円)

- ・区内事業所に30万円(最大50万円)を補助
問: 障害者施策課 3647-4749

3. 子育て支援施設

● 認可外保育施設等の運営補助 (1億3,046万円)

- ・認証保育所等の保育料の日割り減額等による減収分を補助
問: 保育課 3647-9084

● 私立保育所等の感染防止 (9,740万円)

- ・消耗品購入や施設消毒の経費を補助
問: 保育計画課 3647-9638
問: 保育課 3647-9084

● 私立児童クラブの運営補助 (708万円)

- ・利用料の日割り減額等による減収分を補助
問: 地域教育課 3647-9308

○ マスク等の確保(再掲)

III 医療機関・従事者を支える取り組み 1億7,187万円

● 医療機関に緊急支援として補助金を支給(1億6,142万円)

- ・コロナウイルスの入院患者1人当たり1日1万円及び多床室を個室変更した際に空床1床当たり1日11,320円を補助(上限あり)
問: 健康推進課 3647-9539

● 防護服等の購入(1,045万円)

- ・PCRセンター等で活用する防護服、ガウンの購入
問: 健康推進課 3647-9539

補正4号の概要(7億2,200万円)

I 区民生活を支える取り組み 5億7,035万円

1. 区民全般

- 避難所等における感染症対策の実施 (55,560千円)
 - ・ 避難所等における新型コロナウイルス感染症対策として、簡易型テント、携帯トイレ等を配備

2. 高齢者

- 75歳以上の高齢者に冷感タオルを配布(35,438千円)
 - ・ フレイル予防につながる外出のきっかけづくりとして、75歳以上の高齢者全員に冷感タオルを配布

3. こども関係

- ひとり親世帯等への給付金支給(426,812千円)
 - ・ 児童扶養手当を受給しているひとり親世帯等へ臨時特別給付金を支給
- 学校等の感染症対策強化 (35,228千円)
 - ・ 区内の小中学校・幼稚園等において感染防止用品等を購入
- 「ヒトサラ給食」の食料費を公費負担 (14,870千円)
 - ・ 区内小中学校等にて実施する「学校における新しい生活様式」と「感染症対策」を習得するための「ヒトサラ給食」の食料費を公費負担
- 新生児・妊産婦への相談・指導体制強化 (1,512千円)
 - ・ 新生児、妊婦及び産婦に対し、新たにオンライン面談が実施できるようにICT環境を整備
- スクールソーシャルワーカーによる支援体制強化 (692千円)
 - ・ 不登校等の悩みを抱えている児童・生徒等や保護者に対し、新たにオンライン相談を実施できるようにICT環境を整備
- 教育相談員による相談体制強化 (232千円)
 - ・ 教育に関する様々な問題に対し、教育相談員(臨床心理士)が行う面接相談等において、新たにオンライン相談を実施できるようにICT環境を整備

II 区内事業者を支える取り組み 1億1,493万円

1. 中小企業等

- 公衆浴場の衛生管理支援 (11,000千円)
 - ・ 区内公衆浴場において衛生安全対策に要する経費の一部を補助
- 中小企業への臨時相談窓口開設 (8,579千円)
 - ・ 区内中小企業が新型コロナウイルス関連の各種支援サービスを確実に利用できるように、中小企業診断士による臨時相談窓口を設置

2. 高齢者施設等

- 高齢介護サービス事業所に対する緊急支援助資の備蓄(75,853千円)
 - ・ 第2波やクラスター発生に備え、特養等の入所施設(4か所分)のマスク、ガウン等の消耗品を備蓄するとともに、事業所向けに感染拡大防止等の研修を実施

3. こども関係

- こども食堂に対する支援強化(13,500千円)
 - ・ こどもの食を確保するために、運営事業者に対する補助金の上限額を引上げ
- 私立幼稚園等に対する感染症対策経費の補助(6,000千円)
 - ・ 私立幼稚園等に対し、感染症対策経費の一部を補助(上限500千円)

III 医療機関・従事者を支える取り組み 3,672万円

- 病院等に対する緊急支援助資の備蓄(35,924千円)
 - ・ 第2波への備えとして、救急医療機関(11か所分)及び保健所が必要なマスク、ガウン等の消耗品を備蓄
- 区職員の特別勤務手当(800千円)
 - ・ 新型コロナウイルス感染症対策に従事している区職員へ手当を国に準じて特例的に措置

新たな取り組み

- ふるさと納税による寄附金
 - ・ 寄附金の活用先に「新型コロナウイルス感染症対策のために」を追加

補正予算の概要(62億9,200万円)

コロナ対策(I～Ⅲ):19億7,553万円
その他(Ⅳ):43億1,647万円

I 区民生活を支える取り組み 13億5,718万円

1.区民全般

- 住居確保給付金の拡充(642,776千円)**
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた対象拡大に伴う、受給者見込み数の増加
- 国民健康保険等の保険料を還付(315,557千円)**
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し、保険料を減免した被保険者等(国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険)に対し、減免した過年度分保険料を還付
- 施設使用料等据置きへの対応(66,989千円)**
 - ・施設利用者への支援策として、施設使用料等改定(令和10年10月)後、年度内利用にあたっては、改定前料金に据置き ※影響額:70,614千円(歳入減含む)
- 安全・安心な成人式の実施体制を確保(3,418千円)**
 - ・式典会場の感染防止対策や新成人等への情報発信を充実・強化
- 自宅療養者サポートセットの支給(1,050千円)**
 - ・自宅療養者に食事の支援を追加実施

2.高齢者・障害者

- 新規施設入所者等へのPCR検査費用を補助(54,000千円)**
 - ・新規施設入所者や代替サービスの利用時におけるPCR検査費用を補助
- 小中学校等における感染症対策等の実施(223,000千円)**
 - ・区内小中学校等における感染症対策や学習保障支援などの経費を追加配当
- 移動教室・修学旅行の代替事業実施(25,300千円)**
 - ・移動教室、修学旅行の代替として、思い出づくりの事業を実施
- 修学旅行キャンセル料負担(21,282千円)**
 - ・区内中学校の修学旅行の中止に伴うキャンセル料を負担
- 就学时健康診断の体制強化(3,811千円)**
 - ・小学校入学前の健康診断において看護師等の配置

○◇……一般会計、●……特別会計、◎……両方

II 区内事業者を支える取り組み 5億6,829万円

1.文化施設・スポーツ施設

- 文化施設・スポーツ施設の施設管理経費を補填(371,691千円)**
 - ・新型コロナウイルス感染症により利用料収入の減少等の影響を受けている文化センターやスポーツセンターなどの指定管理者に対し、施設管理経費を補填

2.高齢者施設

- 高齢者施設・事業所への感染症対策支援(21,600千円)**
 - ・施設等における簡易陰圧装置の設置費用を補助

3.子ども関係

- 子育て施設等の感染防止(175,000千円)**
 - ・消耗品購入や施設消毒等の費用の補助等
対象施設:子ども家庭支援センター、児童館、保育所、きつぷクラブ、幼稚園等

III 医療機関・従事者を支える取り組み

5,006万円

- 保健所等の機能強化(50,062千円)**
 - ・電話相談窓口の委託化や患者搬送用車両運行委託の延長などを実施

IV その他の取り組み

43億1,647万円

- ◇**廃棄物等の資源化に係る体制強化(69,194千円)**
 - ・市況等の動向や外出自粛に伴う家庭ごみの増加に対応
- ◇**障害者通所施設の引継業務委託の実施(25,401千円)**
 - ・あすなろ作業所の指定管理者変更に伴い、11月から引継ぎを実施
- ◇**御船橋架替工事の前倒し(21,000千円)**
 - ・東京2020大会前の工事完了に向けた工期の短縮を実施
- ◇**多胎児世帯への支援(18,294千円)**
 - ・3歳未満の多胎児(双子等)がいる世帯にタクシー代の補助、及び、妊娠期から3歳未満までの多胎児世帯に家事育児サポートターを派遣
- ◇**その他(1,067,392千円)**
 - ・国、都への補助金の精算に伴う返納金など
- ◎**基金積立金(3,115,183千円)**
 - ・財政調整基金などへの積立(うち、特別会計285,443千円)